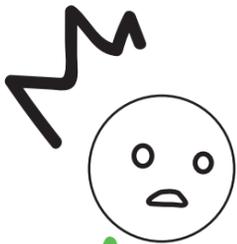


甲府城下町ってどんな町だったの??

お見せしましょう！これが甲府城下町です！！
二の堀の内側は武士が住んでいたところで、
その外側には町人が住んでいました！



お城の南東は道が格子状
だね！・・・なんで??

- : 武家地
- : 町人地
- : 現代の建造物

今でも江戸時代の町割が
残っているんですよ。



二の堀
お堀は現在も残っています♪



建物と建物の間を見ても...?
現在も水路の跡が残っています♪
当時は水路が敷地を区画していました。



当時の町割りの名残は
今でも色々な形で残って
います♪
例えば...通りの名前！



金手 (かねんて)
90度に折れることを「かねに
曲がる」といいます。「金手」
はこのクランクが名前の由来。

江戸時代には一本の道路を挟んで向かい合った土地が同じ町になる両側町として形成されていました。一つ一つの建物の区画は、通りに面して狭い間口があり、奥に細長く伸びる区画で並んでいました。今でも、建物と建物の間を見ると石組みの水路が残っているところがあり、当時の町割をみることが出来ます。